

NANOホールディングス株式会社
代表取締役会長兼社長CEO 松村 淳
(4571 東証グロース)
問合せ先 IR 担当 土屋 千映子
電話番号 03-6432-0020
URL <https://www.nano-hd.com>

Neil W. Gibson 氏が Nano Holdings US, LLC 会長に就任

このたび、当社米国子会社「Nano Holdings US, LLC」の会長として Neil W. Gibson 氏が就任することとなりましたのでお知らせいたします。

当社は、戦略的投資会社として、事業成長の加速に取り組んでおります。日本のヘルスケア企業の潜在力をグローバル市場で最大化することは当社戦略のひとつであり、NANO グループの事業価値成長モデルにとって重要なステップとなります。

Gibson 氏は、テモダール®、ネクサバール®、タルセバ®、ザルコリ®※といった、現在も医療現場で使われている主要な抗がん剤の開発を成功に導いた創薬のトップサイエンティストであり、世界最先端のサイエンスや開発戦略に精通しています。こうした確かな実績と専門性は、日本のヘルスケア企業が世界市場で競争力を高めるうえで大きな支えとなり、当社並びに投資先企業の成功に寄与することが期待されます。



Neil W. Gibson, Ph.D.

30年以上にわたり創薬研究に従事し、4つの承認抗がん剤の実用化に貢献した高い実績を持つ創薬サイエンティストです。

また、多くのバイオベンチャーを立ち上げ、成功させたアントレプレナーで、ファイザーのがん領域 CSO (チーフ・サイエンティフィック・オフィサー) をはじめ、バイエルなど大企業での経営経験も有しています。

※ **テモダール®** (Temodar® / temozolomide)

脳腫瘍の標準治療薬として世界的に使用されており、2026年の世界市場規模は約9億ドルと推計されている。

データ出典：Business Research Insights (Temozolomide Market, 2026)

ネクサバール® (Nexavar® / sorafenib)

肝がん・腎がんなど向けの分子標的薬で、Bayer の2019年グローバル売上は854百万ドルを記録している。

データ出典：PharmaCompass (Bayer Annual Sales)

タルセバ® (Tarceva® / erlotinib)

EGFR 阻害薬として肺がん治療に広く用いられ、2013年には世界売上19億ドルのピークを達成している。

データ出典：Anqing Chico Pharmaceutical (Global Tarceva Sales)

ザルコリ® (Xalkori® / crizotinib)

ALK/ROS1 陽性肺がん向けの分子標的薬で、2023年の世界売上は524百万ドルと報告されている。

データ出典：Anqing Chico Pharmaceutical (Xalkori Market Performance)

以上